

3月3・4両日開催のクリーンエクイティ・モナコ 2011が新たな参加企業とスピーカーを発表

【ロンドン（英）2011年1月26日／PRNewswire】 あらゆる国々の新興クリーン技術企業が参加するフォーラムであるクリーンエクイティ・モナコ（CleanEquity Monaco）では、ファイナンシャルインベスター（金融機関係投資家）およびストラテジックインベスター（事業会社系投資家）の専門家、政策決定者、エンドユーザー、海外／業界メディアへの発表の機会を提供しています。

クリーンエクイティは、21ベンチャーズ（21 Ventures）が2011年大会のパートナーになったことをここに発表します。ニューヨークに本社を置く21ベンチャーズは、気候変動、世界的な都市化、新興市場における中産階級の成長、天然資源の枯渇といった21世紀の諸問題の解決に特化した企業ならびに各種クリーン技術に投資しています。

21ベンチャーズは2004年以降、40以上のクリーン技術ベンチャー企業にシード資本、ブリッジ資本、成長のための株式資本を提供してきました。

大会に参加するスピーカーとして次の各氏をここに発表します。

George Frampton 法律事務所コビンソン&バーリング（Covington & Burling）シニアカウンシル。1998年から2001年までホワイトハウス（米大統領府）の環境諮問委員会（CEQ）の委員長として活躍。最近ではオバマ政権移行チームでCEQ担当の共同議長を務める。

James Cameron クライメート・チェンジ・キャピタル（Climate Change Capital, CCC）副会長。気候変動の政策対応策定の専門家。CCCに加わる前にはベーカー&マッケンジー（Baker & McKenzie）でクライメート・チェンジ・プラクティス（Climate Change Practice）を創設、その運営に当たるとともに、国連気候変動枠組み条約（UNFCCC）や京都議定書の交渉にも参加した。

Paul Clements-Hunt 国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）の責任者。

David Anthony 21ベンチャーズのマネージングパートナー。複数の出資先企業の取締役を務めながら、ニューヨーク科学アカデミーで教鞭を取っている。

今年は次の各社などが発表を担当する予定です。

社名	国	部門
ハローIPT	英国	非接触誘導充電
キャッチ・ザ・ウインド	カナダ	風力発電タービン効率化
クリーン・ディー	米国	ディーゼル排気フィル

ゼル・テクノロジーーズ		ター
ITM パワー	英国	水素燃料電池
VU1	米国	照明

クリーンエクイティ・モナコは、モナコ経済開発会議所 (Monaco Chamber of Economic Development, モナコ)、法律事務所コビントン&バーリングLLP (米ワシントンDC)、PRニュースワイヤ (ニューヨーク)、ザ・ステリオス財団 (The Stelios Foundation, モナコ)、インベスト・セキュリティーズ (Invest Securities, パリ)、バイオコード・インキュベーション (Biocode Incubation, 東京)、ソシエテ・デ・バン・ド・メール (Societe des Bains de Mer, モナコ)、アレン&キャロン (Allen & Caron, ニューヨーク)、アリゼ RP (Alize RP, パリ) から後援を受けています。

クリーンエクイティ・モナコ2011のウェブサイトー
<http://www.cleanequitymonaco.com>

問合せ先

Tom Faggionato (クリーンエクイティ代表者)
 イノベーター・キャピタル・リミテッド (Innovator Capital Limited)
 電話 : +44 20 7297 6840
 電子メール : tom.faggionato@innovator-capital.com

Dany Rubrecht (会長付コミュニケーションディレクター)
 モナコ経済開発会議所 (Monaco Chamber of Economic Development)
 電話 : +377 97 98 68 68
 電子メール : drubrecht@cde.mc